



2026 年 2 月 27 日

各位

会 社 名	琉球アスティーダスポーツクラブ株式会社 (コード番号 7364 TOKYO PRO Market)		
代 表 者 名	代表取締役会長兼社長	早川	周作
問い合わせ先	取締役 CFO 管理本部長	田野口	浩太
		(TEL 098-851-8701)	

継続企業の前提に関する事項の注記に関するお知らせ

当社は、本日公表の 2025 年 12 月期決算短信における継続企業の前提に関する事項について、下記の通り注記することといたしましたので、お知らせいたします。

記

(継続企業の前提に関する注記)

当社は、当事業年度において営業損失 75,352 千円、経常損失 78,197 千円、当期純損失 62,844 千円を計上し、営業キャッシュ・フローは 132,217 千円の支出となりました。その結果、当事業年度末において 224,753 千円の債務超過となりました。これにより、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

(業績改善への対応策)

当社は、当該状況を解消すべく、子会社である九州アスティーダ株式会社（現九州カーリーナ株式会社）株式全株を売却し、さらに飲食事業においては全直営店舗からの撤退をいたしました。次年度においては、成長事業であるアスティーダサロンに経営資源を集約し、人員の重点配置及び営業体制の強化を行うことにより、当社が年 2 回実施するアスティーダエグゼクティブサロンをはじめとするコンテンツの質的向上及びプログラムの拡充を図り、提供価値の多層化を通じて事業の収益性の改善及び安定化に取り組んでまいります。

また、今後も必要に応じて資金調達を行うことにより、運転資金の安定的確保を図ってまいります。

以上の対応策を実施することにより、事業面及び財務面での安定を図り、当該状況の解消及び改善に努めてまいります。しかしながら、上記の対応策等は実施途上であること、特にアスティーダサロンの運営においては将来の売上見込についての予測を含んでおり、現時点においては継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められます。

なお、財務諸表は継続企業を前提として作成しており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を財務諸表には反映しておりません。

以上